

**令和三年度(第二十八回)
肥後医育振興会医学研究
助成を行う**

令和三年度(第二十六回) 肥後医育振興会医学研究助成金授与候補者の選考が、令和三年九月十三日に肥後医育振興会助成選考委員会において行われました。

令和三年度の助成選考委員会委員は、それぞれの所属機関から推薦を受けた次の七名です。熊本大学大学院生命科学研究部から孤原義弘教授(基礎系)、辻田賢一教授(臨床系)、北島美香教授(保健学系)、香月博志教授(薬学系)、センター系からはヒトレトロウイルス学共同研究センターの鈴伸也教授、熊本県医師会から井上俊輔理事、関連病院からは熊本赤十字病院の竹熊与志副院長で構成され、互選で孤原義弘教授が委員長となつて、応募者一人一人について公正且つ厳正な選考が行われました。

本年度の応募者は、熊本大学大学院生命科学研究部及び医学教育部から六名、熊本大学病院から六名、ヒトレトロウイルス学共同研究センターから二名、発生医学研究所から一名及び大学院先導機構から一名の計十六名であり、その中から次の四名が授与候補者として選考されました。その後、理事長に推薦し肥後医育振興会常任理事会の承

認を経て受賞者が決定されました。これを受けて、令和三年十月二十七日(水)に授与式を開催し、十五万円を贈呈するとともに、「学術奨励賞」を付与し表彰いたしました。

受賞者の氏名・所属・研究課題等は以下のとおりです。

医学研究助成金(学術奨励賞)

門松 毅(四十歳)

熊本大学大学院生命科学研究部
分子遺伝学講座 講師

「免疫逃避機構の新規分子基盤解明による新たながん治療戦略創出に向けた基盤研究」

木藤 雅文(四十歳)

熊本大学病院 画像診断科・治療科 特任助教

「心房細動患者における心臓CTを用いた心筋評価・撮影法確立と臨床的意義の解明」

成田 勇樹(三十五歳)

熊本大学病院 薬剤部 助教
「セリンプロテアーゼの制御による

CKD移行及び重症化抑制のための新規AKI治療法の確立」

野田 大地(三十七歳)

熊本大学大学院先導機構 准教授
(生命資源研究・支援センター
生殖機能学分野)

「ダウン症候群モデルマウスを用いたオス生殖能力の解析」

**令和三年度(第二十五回)
肥後医育振興会外国人留
学生奨学助成を行う**

医学・医療国際交流支援事業の一つとして、令和三年度(第二十五回) 肥後医育振興会外国人留学生奨学金授与候補者の選考が、医学研究助成金授与候補者の選考に併せて行われました。本年度も例年どおり四月から六月末まで募集を行った結果、外国人留学生奨学金には七名の応募がありました。

これらの応募者について、選考委員会において審査の結果、外国人留学生奨学金四名の授与候補者が選考され、その後、肥後医育振興会常任理事会の承認を経て受賞者が決定されました。これを受けて、令和三年十月二十七日(水)に授与式を開催し、十五万円を贈呈するとともに、「優秀留学生表彰」を付与し表彰いたしました。

外国人留学生奨学金(優秀留学生表彰)

武 キイク(中国)

熊本大学大学院医学教育部

史 玉丹(中国)

熊本大学大学院医学教育部

Tungagal Sarul(モンゴル)

熊本大学大学院医学教育部

金 鑫(中国)

熊本大学大学院薬学教育部

博士前期課程二年



令和三年度(第二十五回)
肥後医育振興会外国人留学生奨学助成

